つながるこころ ちからをあわせ はじけるえがお しあわせいっぱい



つちはし



がぜかお がつ むか 「風薫る5月」を迎えて

かわさきしりつつちはししょうがっこうこうちょう よしの あきこ 川崎市立土橋小学校校長 吉野 晶子

新緑が端々しく、「風薫る5月」といわれる季節を迎えます。今年は雨の降る日が夢く、すっきりとしない天候が続いていますが、晴れた日には色鮮やかなツツジの花をはじめ、白色や薄紅色の爽やかなハナミズキの花が、日の光を浴びて一層美しく咲いているのを見かけます。以前、学校だよりでお伝えしたことがありますが、「ツツジ」の花は昭和49年に市制50周年を記念して川崎市の「市民の花」として制定されたという歴史があります。街中で「ツツジ」の花を多く見かけるのも「市民の花」として多く植樹されてきたからかもしれません。今年は市制100周年です。50年という時を経て「市民の花」として親しまれてきた「ツツジ」の花をこの季節により一層愛でたいと思っています。

さて、「つちはしアクション」についてお伝えします。各学校では学校教育を進めるために年度ごとの重流、自標を定めます。本校では「教職員」「子供たち」「地域と保護者」の3つの立場で「つちはしアクション」として重点自標を定めています。学校評価アンケートでは、この「つちはしアクション」をもとにして「幹間の取り組みについての振り返りを行います。今年度の「つちはしアクション」についても教職員、子供たち、地域と保護者(主に学校運営協議会)のそれぞれの話し合いが進み、完成間近となりました。完成したものは、学校説明会(5月24日開催)や学校案内、学校ホームページにてお知らせいたします。ぜひご確認いただきまして、各ご家庭での取り組みについても話し合っていただけますと、幸いです。

また、先日の授業参観及び懇談会には多くの皆様に足をお運びいただきましてありがとうございました。新年度を迎えて「ケ月が経ち、個人差はありますが子供たちの様子からは、どの学年学級においても新しい担任やかかわりのある教職員、新しいクラスの友達に慣れ、少しずつ自分らしさが出せるようになってきているように感じています。今後、様々な活動を通して、より学校生活を楽しんでほしいと思っています。その一端となればうれしいのですが、給食につきまして、2年生以上ではゴールデンウィーク明けから、「年生は後期から、それぞれ学級の実態に合わせてグループ会食を始めたいと思います。給食時のグループ会食は、コロナ禍において感染症拡大防止対策として中止していました。今年度はルールやマナーを守りながら再開し、友達とのより楽しい食事の時間となることを願っています。今後も充実した教育活動となるよう努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。